

第23期

決算公告

メディアエア株式会社

貸借対照表

(2024年9月30日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産		流動負債	
現金及び預金	515,594	買掛金	21,492
売掛金	50,654	一年以内返済予定の長期借入金	19,992
商品	25,370	未払金	345
前渡金	692	未払費用	10,626
前払費用	2,716	未払法人税等	1,326
その他	10,585	預り金	1,117
流動資産合計	605,614	ショップ預り金	285,741
固定資産		賞与引当金	2,201
有形固定資産		その他	5,933
建物附属設備（純額）	2,361	流動負債合計	348,776
工具、器具及び備品（純額）	1,392	固定負債	
有形固定資産合計	3,754	長期借入金	73,344
無形固定資産		固定負債合計	73,344
のれん	6,000	負債合計	422,120
商標権	992	純資産の部	
ソフトウェア	4,115	株主資本	
無形固定資産合計	11,107	資本金	25,000
投資その他の資産		利益剰余金	
投資有価証券	1,750	利益準備金	1,638
繰延税金資産	3,496	その他利益剰余金	
敷金及び保証金	13,279	繰越利益剰余金	190,244
投資その他の資産合計	18,526	利益剰余金合計	191,882
固定資産合計	33,388	株主資本合計	216,882
		純資産合計	216,882
資産合計	639,002	負債純資産合計	639,002

損益計算書

(2023年10月1日から2024年9月30日まで)

(単位：千円)

科目	金額	
売上高		468,213
売上原価		225,711
売上総利益		242,502
販売費及び一般管理費		218,393
営業利益		24,108
営業外収益		
受取利息	1,411	
その他	3	1,414
営業外費用		
支払利息	488	
為替差損	1,564	
債権整理損	2,447	
その他	203	4,704
経常利益		20,819
税引前当期純利益		20,819
法人税、住民税及び事業税	6,084	
法人税等調整額	△679	5,404
当期純利益		15,414

株主資本等変動計算書

(2023年10月1日から2024年9月30日まで)

(単位：千円)

	株主資本					純資産 合計
	資本金	利益剰余金			株主資本 合計	
		利益 準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余 金合計		
当期首残高	25,000	1,134	180,373	181,507	206,507	206,507
当期変動額						
剰余金の配当			△5,040	△5,040	△5,040	△5,040
利益準備金の積立		504	△504	-	-	-
当期純利益			15,414	15,414	15,414	15,414
当期変動額合計	-	504	9,870	10,374	10,374	10,374
当期末残高	25,000	1,638	190,244	191,882	216,882	216,882

個別注記表

1.重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1)資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価方法…総平均法による原価法によっております。

(2)固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法

但し、平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物は定額法

②無形固定資産

定額法

(3)引当金の計上基準

賞与引当金…従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

(4)収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

1. EC 支援サービス

EC 支援サービスとして、EC サイトを開設している顧客に対してのサイト構築、運用、分析コンサル、販促サービスを行う EC コンサルティングサービスを行っており、本サービスの収益は、顧客 EC サイトの売上高に応じて変動する手数料、固定手数料、また、各種サービスの対価として支払われる手数料収入で構成されております。このようなサービスの提供については、サイト構築などの履行義務が一時点で充足されるスポット型の契約の場合には、サービスの提供終了時点において収益を認識しております。また、履行義務が一定の期間において充足されるストック型の契約の場合には、契約期間を履行義務の充足期間として、履行義務を充足するにつれて一定の期間に渡り収益を認識しております。

また、顧客の EC サイトの EC 運営代行サービスも行っております。EC 運営代行サービスの主な履行義務は、顧客の EC サイトの運用を代行することであり、当該履行義務は、EC サイトの運用期間にわたり充足されるため、当該期間にわたり収益を認識しております。

2. D2C 販売

D2C 販売として自社 EC サイトにて商品の販売を行っております。このような商品の販売については、出荷時から製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の期間である場合には、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第 98 項に定める代替的な取り扱いを適用し、出荷時に収益を認識しております。

(5)その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

2.収益認識に関する注記

(1)収益を理解するための基礎となる情報

顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報は「1.重要な会計方針に係る事項に関する注記（4）収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。

3.貸借対照表に関する注記

(1)有形固定資産の減価償却累計額…3,861 千円

4.株主資本等変動計算書に関する注記

(1)発行済株式の総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首の株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末の株式数
普通株式	35,000 株	665,000 株	-株	700,000 株

(注) 当社は、2024 年 3 月 18 日開催の取締役会決議により、2024 年 4 月 24 日付で普通株式 1 株につき 20 株の割合で株式分割を行っております。

(2)配当に関する事項

①配当支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1 株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2023 年 12 月 21 日 定時株主総会	普通株式	5,040	利益剰余金	144.00	2023 年 9 月 30 日	2023 年 12 月 21 日

(注)当社は、2024 年 4 月 24 日付で株式 1 株につき 20 株の株式分割を行っております。2023 年 9 月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

②基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1 株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2024 年 12 月 23 日 定時株主総会	普通株式	5,040	利益剰余金	7.20	2024 年 9 月 30 日	2024 年 12 月 24 日

5.金融商品に関する注記

(1)金融商品の状況に関する事項

①金融商品に対する取組方針

当社は、資金調達については、必要な資金を原則として自己資本により調達しております。状況に応じて銀行等の金融機関からの借入とする方針であります。資金運用については、短期的な預金などに限定し、デリバティブ取引は行わない方針であります。

②金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である売掛金は、顧客の信用リスクに晒されております。

ゴルフ会員権は市場価格の変動リスクに晒されております。

買掛金、未払費用及び未払法人税等は1年以内の支払期日であります。

借入金は、主に運転資金の調達を目的としたものであり、償還日は決算日後、最長で5年後であります。

③金融商品に係るリスク管理体制

1.信用リスク(取引先の契約不履行等に係るリスク)の管理

営業債権である売掛金については、当社の与信管理規程に従い、取引先ごとに期日及び残高を管理するとともに、財務状況等の悪化等による回収懸念の早期把握や軽減を図っております。

2.資金調達に係る流動性リスク(支払期日に支払いを実行できなくなるリスク)の管理

適時に資金繰計画を作成・更新するとともに、適切な手許流動性を確保すること等により流動性リスクを管理しております。

④金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。金融商品の時価の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。

(2)金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

	貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
(1)投資有価証券	1,750	1,750	-
資産計	1,750	1,750	-
(1)長期借入金(※2)	93,336	93,338	2
負債計	93,336	93,338	2

(※1) 現金は注記を省略しており、預金、売掛金、買掛金及びショップ預り金については、短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(※2) 長期借入金については、1年内返済予定の長期借入金も含めて表示しています。

(注1) 金銭債権の決算日後の償還予定額

	1年以内 (千円)	1年超 5年以内 (千円)	5年超 10年以内 (千円)	10年超 (千円)
現金及び預金	515,594	-	-	-
売掛金	50,654	-	-	-
合計	566,248	-	-	-

(注2) 長期借入金の決算日後の償還予定額

	1年以内 (千円)	1年超 2年以内 (千円)	2年超 3年以内 (千円)	3年超 4年以内 (千円)	4年超 5年以内 (千円)	5年超 (千円)
長期借入金	19,992	19,992	19,992	19,992	13,368	-
合計	19,992	19,992	19,992	19,992	13,368	-

(3) 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

①時価で貸借対照表に計上している金融商品

該当事項はありません。

②時価で貸借対照表に計上している金融商品以外の金融商品

区分	時価 (千円)			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
投資有価証券				
その他投資有価証券				
ゴルフ会員権	-	1,750	-	1,750
資産計	-	1,750	-	1,750
長期借入金	-	93,338	-	93,338
負債計	-	93,338	-	93,338

(注) 時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

ゴルフ会員権

株式形態のゴルフ会員権は、市場での取引頻度が低く、活発な市場における相場価格とは認められないため、その時価をレベル2の時価に分類しております。

長期借入金

長期借入金の時価は、元利金の合計と、当該債務の残存期間及び信用リスクを加味した利率を基に、割引現在価値法により算定しており、レベル2の時価に分類しております。

6.税効果会計に関する注記

(1)繰延税金資産の発生の主な原因

商品評価損	971 千円
減損損失	331 千円
ゴルフ会員権評価損	795 千円
賞与引当金	761 千円
外貨預金為替差損	541 千円
未払事業税	96 千円
合計	3,496 千円

7.関連当事者との取引に関する注記

該当事項はありません。

8.1 株当たり情報に関する注記

1 株当たり純資産額	309 円 83 銭
1 株当たり当期純利益	22 円 2 銭

(注)当社は、2024 年 4 月 24 日付で株式 1 株につき 20 株の株式分割を行っております。

9.重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。